

# 学 会 録 事

## 1. 2020年度第7回持ち回り評議員会

第7回持ち回り評議員会(2020年6月17日～7月1日)を開催し、次期会長候補者の推薦投票を行った。国内評議員16名中13名から投票があり、得票数5位までの方に対して学会事務局から推薦の可否の確認を行ったところ、了承された方が3名に達しなかった。その結果、今回の選挙では評議員会として候補者の推薦を見送ることとした。

## 2. 日本藻類学会次期会長及び評議員選挙の結果

次期会長・評議員選挙(任期:2021年1月1日～2022年12月31日)を2020年7月16日から8月6日にかけて実施した。2020年8月7日、高知大学において、麻生虎丈郎会員、山本心会員の立ち会いのもと開票を行った。

その結果に基づき、各当選者の承諾を得て、以下の次期会長および評議員が選出された。

### [会長選挙]

小亀一弘 29票(当選);神谷充伸 25票(次点)

### [評議員選挙]

#### 北海道地区(定員2名)

長里千香子\* 14票(当選);水田浩之 7票(当選);  
四ツ倉典滋 5票(次点)

#### 東北地区(定員1名)

村岡大祐\* 4票(当選);青木優和 1票(次点)

#### 関東地区(定員3名)

河地正伸 10票(辞退);仲田崇志 5票(当選);山口晴代\* 5票(当選);辻彰洋 5票(繰り上げ当選);阿部信一郎 4票(次点)

#### 東京地区(定員2名)

鳶田智 9票(当選);岩滝光儀 6票(当選);神谷充伸 5票(次点)

#### 中部地区(定員2名)

倉島彰 4票(当選);芹澤如比古 4票(当選);佐藤晋也 3票(次点)

#### 近畿地区(定員2名)

神川龍馬\* 4票(当選);石井健一郎 4票(当選);上井進也 4票(次点)

#### 中国・四国地区(定員2名)

平岡雅規\* 5票(当選);島袋寛盛 4票(当選);村瀬昇 3票(次点)

#### 九州地区(定員2名)

寺田竜太 3票(当選);グレゴリー N. ニシハラ 3票(辞退);栗原暁 2票(辞退);須田彰一郎\* 2票(繰り上げ当選);木村圭 1票(次点)

#### 日本以外の地区(定員2名)

Henry, Eric C.\*; Sherwood, Alison\*

(敬称略, \*は連続2期目を示す)

## 3. 水産・海洋科学研究連絡協議会

令和2年度第1回協議会が2020年6月10日に東京海洋大学品川キャンパスおよびオンラインで開催された。峯一朗庶務幹事が出席。

### <議題>

1. 議長・副議長・幹事の選出:議長に古谷氏, 副議長に奥脇氏, 北出氏, 佐野氏, 幹事に高橋氏が選出され, 出席者全員一致で承認した。2. 令和元年度第2回水産・海洋科学研究連絡協議会議事録(案)について:出席者全員一致で原案のとおり承認した。3. 各学会の情報交換:各学会の活動の紹介があった。古谷議長より次回の協議会の際に各学会の大会やシンポジウムのオンライン開催について報告してほしいとの要請があった。4. 日本学術会議主催公開シンポジウムについて:資料に基づき今年度のシンポジウムについて説明があった。今回のシンポジウムは東北マリンサイエンス拠点形成事業が中心となって開催する予定である。5. 本年度の運営方針について:古谷議長から本年度の運営方針について次のとおり説明があった。今後も各学会の情報共有や情報交換の場として活動していく。今後, 会議のオンライン開催を継続するかは検討していく。6. その他。

## 4. イベントの後援について

公開シンポジウム「東北マリンサイエンス拠点形成事業と今後の水産研究のあり方-豊かな海へ, 科学の力で-」(2020年11月13日(金)13:00～17:00, 東北大学青葉山キャンパスを主会場とするリモート形式, 主催:日本学術会議食料科学委員会・農学委員会)について, 主催者から依頼があり, 本学会が後援することとしました。

## 5. 和文誌「藻類」バックナンバーの学会HPへの掲載状況

2020年9月30日現在, 66巻2号までのPDF fileを閲覧・ダウンロードできる状況。なお, 55巻1号～66巻2号までは記事ごとのダウンロードが可能。

## 6. 学会HPによる情報配信と記載内容の更新

2020年6月～9月に掲載・更新した内容は次の通りです:  
第21回生態学琵琶湖賞の募集のお知らせ  
2020年度吉野彰研究助成のお知らせ(研究テーマ:ゲノム育種, ゲノム編集等のバイオ新技術を駆使した高効率光合成生物の探索)  
2020年度「朝日賞」候補者推薦募集のお知らせ  
Gilbert Morgan Smith Medal 受賞者推薦募集のお知らせ  
神戸大学内海域環境教育研究センター教員公募(海域生物多様性研究分野, 講師または准教授)  
神戸大学内海域環境教育研究センター 研究機関研究員募集のお知らせ